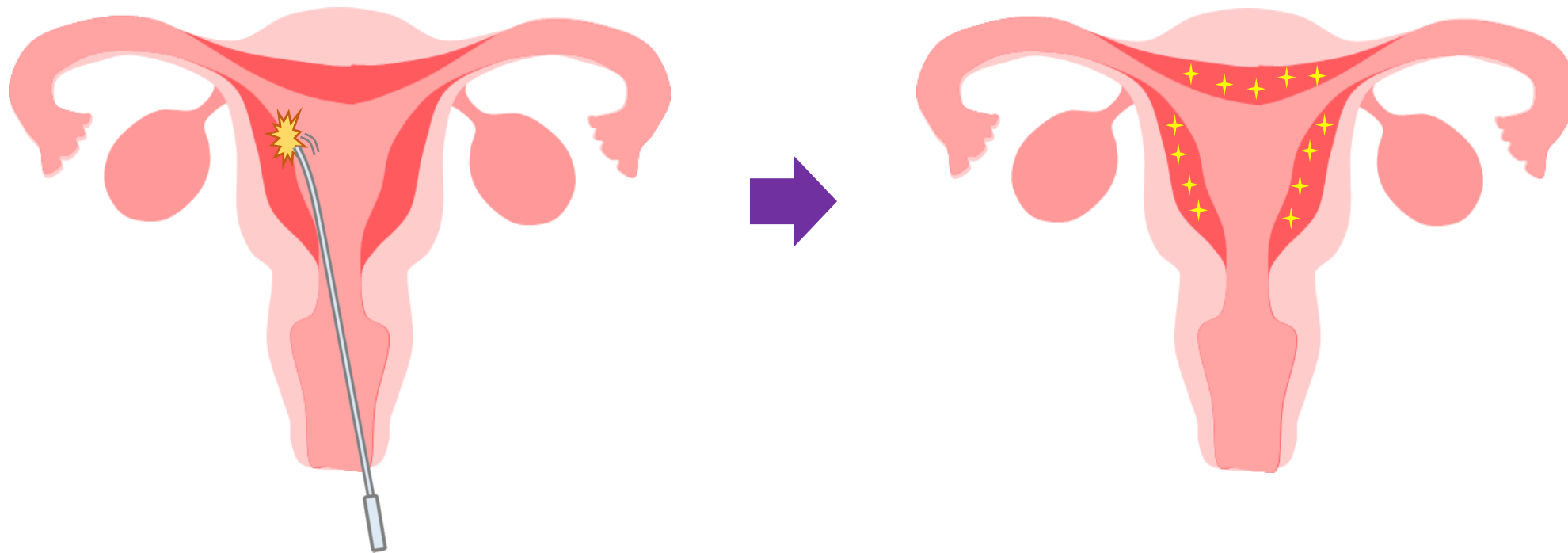


子宮内膜スクラッチ

移植の前にわざと子宮内膜に小さな傷をつけることで
着床しやすい子宮環境を作り出す方法



子宮内膜に小さな傷をつける

修復過程で分泌される因子によって
胚が着床しやすい環境を作り出す

子宮内膜を傷つけることで修復の過程で分泌されるインターロイキンなどのサイトカインが分泌されます。それらの因子は胚が着床する環境でも同様に分泌されていることが分かっており、子宮内膜スクラッチをすることでそれらの因子が分泌されて着床しやすい子宮環境に変化させるといわれています。